

第 5 4 回

山口県地域柔道大会

日 時	令和 8 年 7 月 1 2 日 (日)
場 所	萩ウエルネスパーク萩武道館
主 催	一般社団法人山口県柔道協会
主 管	萩柔道協会

第54回山口県地域柔道大会開催要項

- 1 目的 地域柔道の普及発展と関係者の交流を図り、競技力の向上と健康及び体力の保持増進に資する。
- 2 日時 令和8(2026)年7月12日(日)
午前9時40分開会式
(選手受付 午前9時から9時15分まで 審判監督会議 午前9時20分から)
※ 審判員は午前9時15分までに受付をすますこと。
- 3 場所 萩ウエルネスパーク萩武道館 萩市椿73-7
電話 0838-24-2411
- 4 主催 一般社団法人山口県柔道協会
- 5 主管 萩柔道協会
- 6 競技種別及び参加基準
 - (1) 競技種別は、団体戦については以下のとおりとする。
 - ①男子Aリーグは5名の選手(監督1名、補員2名以内)
 - ②男子Bリーグは3名の選手(監督1名、補員2名以内)
 - ③女子は3名の選手選手(監督1名、補員1名以内)によるチーム編成とする。
*1選手は、男子Aリーグは3名以上、男子Bリーグおよび女子は2名以上が出場しなければならない。
*2男子のABリーグのカテゴリーについては、次のとおりとし、エントリーは各団体の任意によるものとする。
Aリーグ:実力上位リーグ Bリーグ:発展途上リーグ
 - (2) 選手は一般社団法人山口県柔道協会に所属し、(公財)全日本柔道連盟に登録していること。(高校生以下の参加は認めない。)
 - (3) メンバーの変更は原則として認めない。補員は追加できるが、交代した選手はその後の試合に出場できない。
 - (4) 選手の配列は自由で制限はない。
 - (5) 柔道着は国際柔道連盟試合審判規定に準じたものとする。
- 7 試合方法及び判定基準等
 - (1) 試合方法は原則としてリーグ・トーナメント戦とする。参加チーム数に

より、トーナメント戦にすることがある。

- (2) 判定基準は、最新の「国際柔道連盟試合審判規程」(有効は2025年の規程を適用)、「国際柔道連盟試合審判規程の団体戦への全柔連導入について」(平成30年2月3日 全柔連)、及び本大会申合わせ事項による。
- (3) 団体戦の試合時間は3分とする。
- (4) 勝敗決定の方法は、次のとおりとする。

ア 団体戦の各々の対戦の勝敗の決定方法

勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」※の4種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。

※「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり・有効)がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば「引き分け」とする。(以下同じ。)

イ 団体戦の勝敗の決定方法

勝ちの内容(「一本勝ち」「技あり勝ち」「有効勝ち」「引き分け」)により、団体戦の勝敗を決定する。なお、具体的には次のとおり。

- A) 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
- B) A)で同等の場合は、「一本勝ち」の多いチームを勝ちとする。ただし、「一本勝ち」と「反則勝ち」は同等とする。
- C) B)で同等の場合は、「技あり勝ち」による勝ちの多いチームを勝ちとする。
- D) C)で同等の場合は、「有効勝ち」による勝ちの多いチームを勝ちとする。
- E) D)で同等の場合は、代表戦を行う。(リーグ戦の場合には代表戦は行わない。)
- F) E)の代表戦はその対戦に出場した選手の中から任意に選出して行う。
- G) D)の代表戦における優勢勝ちの判定基準は「有効」または「僅差」以上とする。

ただし、本戦において勝敗が決しない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)を時間無制限で行う。

- H) G)の延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、または、「指導」の差が出た時点で試合終了とする。

- I) H)の延長戦(本戦においても)で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

- (5) 1位、2位、3位に賞状を授与する。

8 参加申込

(1) 申込先及び照会先

〒758 - 0037 山口県萩市津守町 23 番地

(申込みは email でお願いします Kuwahara.sigeo@wave.plala.or.jp)

TEL 080-5611-9538 FAX 0838-22-1190

(2) 申込締切 6月23日(火) 必着

(3) 参加料 選手(補員含む) 1人当たり 1, 500円(大会当日、チームごとに受付時に納入すること。おつりがないうご用意ください。)

9 選手及び指導者は次の事項を順守・了承すること

- (1) 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- (2) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること)
- (3) 大会中、脳震盪を受傷した者は、練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- (4) 大会中、脳震盪を受傷した者の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (5) 大会中の事故等については、各団体に加入の保険の範囲内での適用になります。保障内容が不足と思われる場合は、別途保険に必ず加入して参加すること。
- (6) 大会出場中の映像・写真・記事・氏名・記録等のテレビ・ビデオ・新聞・雑誌・インターネット・広告等への掲載を了解すること。

10 申し込み状況等から開催内容等を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

大会役員

会 長	(一社) 山口県柔道協会会長	正司 直樹
副 会 長	(一社) 山口県柔道協会副会長	末永 博美
大会委員長	萩柔道協会会長	田中 真一
大会副委員長	(一社) 山口県柔道協会理事長	山中 博滋
大会副委員長	萩柔道協会副会長	佐々木和夫
大会実行委員長	萩柔道協会	三坂 渉
実行委員	桑原 晋太郎 宮崎 俊彦	金子 繁幸 里川 玄樹
審 判 長	宮本 和典	
審 判 員	大浴 祥吾	岩藤 拓也 眞子 佳幸
受 付	萩柔道協会	永富 明彦 宮崎 俊彦
進 行	宮崎 俊彦	萩柔道協会
試 合 係	萩柔道協会	萩市内柔道部 萩高柔道部
救 護	中園隼人	

大 会 次 第

■ 開会式

- 1 あいさつ (一社) 山口県柔道協会会長
- 2 試合上の注意 審判長

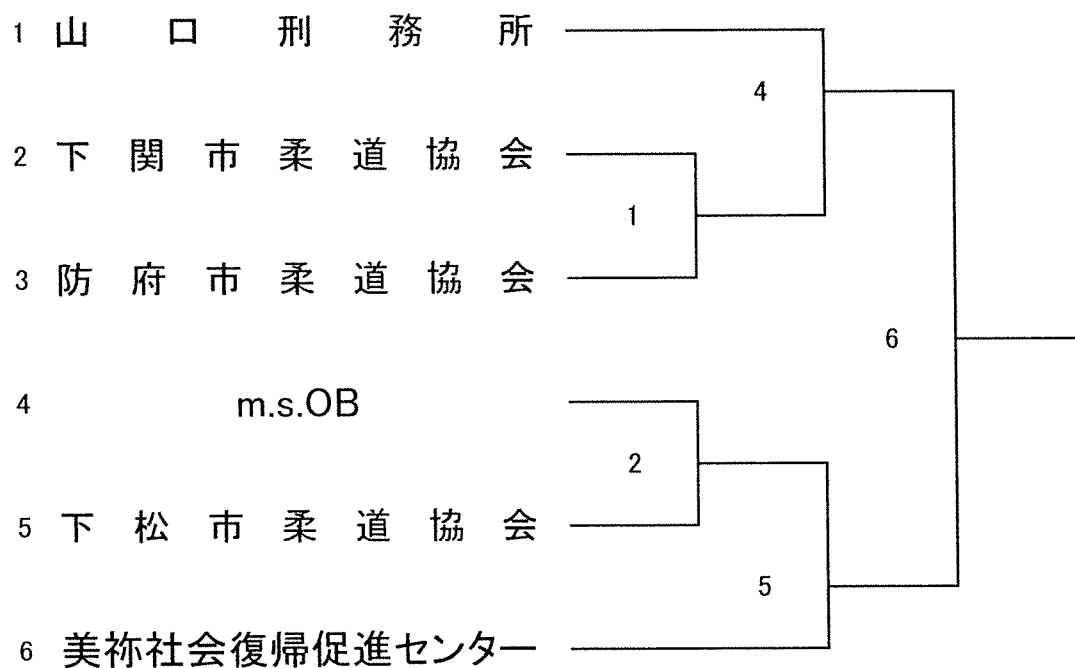
■ 試 合

■ 閉会式

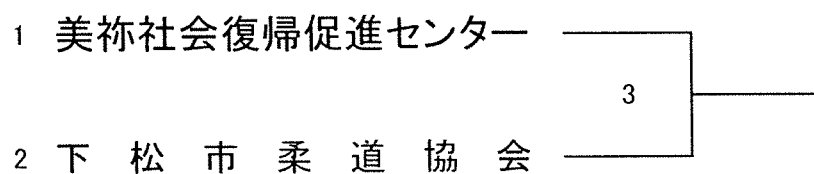
- 1 成績発表
- 2 表 彰

第54回山口県地域柔道大会 組合せ表

【男子】



【女子】



2026 参加チーム名簿

【男子】

山口刑務所 監督 大浴 祥吾		
先鋒	柴田 渚	三段
次鋒	宅野 大翔	二段
中堅	石橋 翔悟	二段
副将	綾部 康平	四段
大将	竹下 将樹	三段
補欠	財津 唯人	四段
補欠	高田 響	二段

m.s.OB 監督 山口剛志		
先鋒	佐藤 伝泰	二段
次鋒	吉野 穰	三段
中堅	山本 源也	二段
副将	山本 脩策	四段
大将	角田 昇平	三段
補欠	山口 剛志	五段
補欠	寄尾 蓮太	三段

美祢社会復帰促進センター 監督 岩藤拓也		
先鋒	石川 優翔	二段
次鋒	谷本 大和	四段
中堅	古屋 翔	三段
副将	山下 晃治	三段
大将	坂本 大治	四段
補欠	川原 弘己	初段
補欠		

下松市柔道協会 監督 橋本宇明		
先鋒	能見 陸人	二段
次鋒	松浦 好佑	三段
中堅	山本 天珠	三段
副将	藤本 康隆	二段
大将	小林 一樹	二段
補欠	橋本 宇明	五段
補欠		

下関柔道協会 監督 新村法悦		
先鋒	藤井 拓弥	弐
次鋒	河島 優翔	弐
中堅	中家 晴輝	弐
副将	石山 泰斗	参
大将	濱里 敬也	弐
補欠		
補欠		

防府市柔道協会 監督 有泉昌英		
先鋒	田中 賢心	弐
次鋒	河村 智弥	弐
中堅	岩井 和之	参
副将	安村 真治	参
大将	有泉 昌英	六
補欠		
補欠		

【女子】

美祢社会復帰促進センター 監督 眞子佳幸		
先鋒	早本 媛璃	三段
中堅	蓮尾 沙樹	三段
大将	釘本 梨子	二段
補欠		

下松市柔道協会 監督 橋本宇明		
先鋒	橋本 涼香	三段
中堅	山本 早希	四段
大将		
補欠		

対戦記録用

※選手に変更があれば変更した選手名等を記載すること。

第1試合

	下関柔道協会 監督 新村法悦		結果	防府市柔道協会 監督 有泉昌英	
先鋒	藤井 拓弥	弐	—	田中 賢心	弐
次鋒	河島 優翔	弐	—	河村 智弥	弐
中堅	中家 晴輝	弐	—	岩井 和之	参
副将	石山 泰斗	参	—	安村 真治	参
大将	濱里 敬也	弐	—	有泉 昌英	六

第2試合

	m.s.OB 監督 山口剛志		結果	下松市柔道協会 監督 橋本宇明	
先鋒	佐藤 伝泰	二段	—	能見 陸人	二段
次鋒	吉野 穰	三段	—	松浦 好佑	三段
中堅	山本 源也	二段	—	山本 天珠	三段
副将	山本 脩策	四段	—	藤本 康隆	二段
大将	角田 昇平	三段	—	小林 一樹	二段

第3試合

	美祢社会復帰促進センター 監督 眞子佳幸		結果	下松市柔道協会 監督 橋本宇明	
先鋒	早本 媛璃	三段	—	橋本 涼香	三段
次鋒	蓮尾 沙樹	三段	—	山本 早希	四段
中堅	釘本 梨子	二段	—		

第4試合

	山口刑務所 監督 大浴 祥吾		結果		
先鋒	柴田 渚	三段	—		
次鋒	宅野 大翔	二段	—		
中堅	石橋 翔悟	二段	—		
副将	綾部 康平	四段	—		
大将	竹下 将樹	三段	—		

第5試合

			結果	美祢社会復帰促進センター 監督 岩藤拓也	
先鋒			—	石川 優翔	二段
次鋒			—	谷本 大和	四段
中堅			—	古屋 翔	三段
副将			—	山下 晃治	三段
大将			—	坂本 大治	四段

第6試合

			結果		
先鋒			—		
次鋒			—		
中堅			—		
副将			—		
大将			—		

柔道は人間教育

大人も子供も修行中

萩市休日急患診療センター
萩市椿3460-3
☎ 0838-26-1397